

宮崎ワシントンニアパーム維持管理検討会

【参考資料】

平成29年3月10日

【参考資料①】第4回検討会 議事要旨

第3回宮崎ワシントンアパーム維持管理検討会 議事要旨

平成28年10月31日(月)13:30～15:30

1. I期更新区間の更新(植え替え)パターンについて

- ・I期更新区間(区間1)の更新パターンはアンケート結果等から、A案(端から更新案)とする。
- ・I期更新区間の検証は継続的に進めていくべき。

2. I期更新区間の植栽間隔について

- ・I期更新区間(区間1)の植栽間隔は9mとする。
ただし更新後に事後評価を行い、検証結果に応じて見直しを検討する。
- ・並木の連続性は重要である。
7mと9mでは大差が無いように見える。11mは視覚的に変化を感じる。
- ・区間2の植栽間隔は5m。
5mから急激に変化するのではなく、区間2に向かう終点側は7mにする等間隔を徐々に狭くする必要がある。

3. 苗木の調達方法について(経過報告)

- ・生育不良による苗木調達への影響を回避するため、複数の圃場での育成を行う。
- ・検討会資料において、苗木育成のコンセプト充実を図る。
(育成の目的等を基本方針に盛り込む)
- ・圃場候補地の土壌が良くないのは明らかである。
客土や土壌改良等の検討が必要。
- ・圃場は道路よりも低い。土壌の良否に加え、沿道景観も考慮すべき。

4. 既存木の活用について(経過報告)

- ・活用方法は事務局案で了承する。
- ・活用方法はオープンにして、自由に意見を貰うのも良い。
(短丸太公募の際に利用方法の意見も募る)

5. 今後のスケジュール

- ・今後のスケジュールについて事務局案で了承する。

以上

【参考資料②】土壌改良の必要範囲(水平方向)の推定

- ・ 土壌改良は、「樹冠の広がり」を目安に、樹種の根系の水平分布、垂直分布に応じた範囲を対象とするのが一般的。
- ・ 集中型で深く根を伸ばすタイプは、「樹冠の広がり」の範囲。
- ・ 分散型で浅く根を伸ばすタイプは、「樹冠の広がり」× 1.5 倍の範囲。

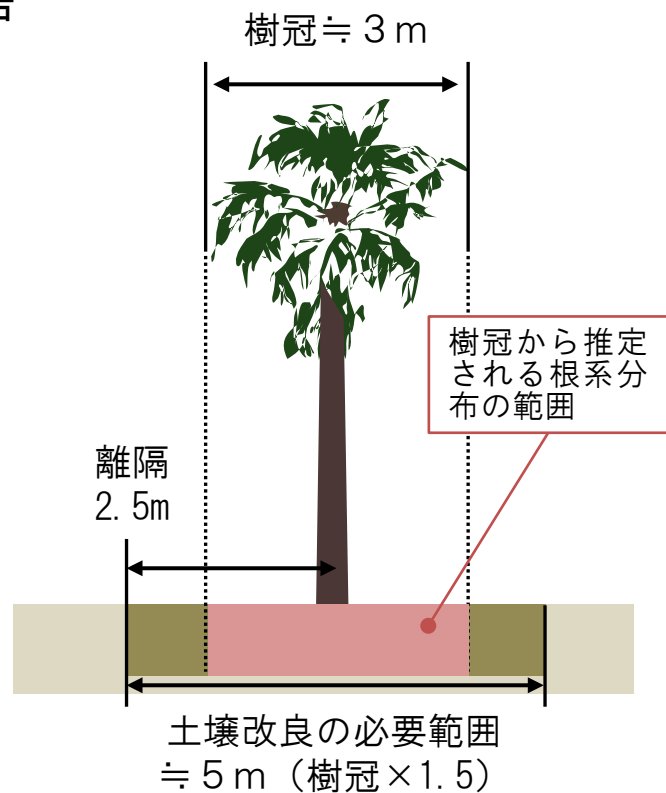
■ 植栽基盤の広がりを目安

根系・水平分布(垂直分布)	植栽基盤の面積(直径)
集中型・中間型(深根型)	樹冠の投影面積(枝張りと同じ直径)
分散型(浅根型)	樹冠の投影面積×1.5(枝張り×1.5)

- ・ ワシントニアパームの根系分布は明確になっていないため、上記を改良範囲とする。
- ・ ワシントニアパームの樹冠は直径約 3 m。

● 土壌改良の範囲 (水平範囲)

- ・ 最低必要範囲 ⇒ 「樹冠の広がり」 ⇒ 3 m
- ・ 最大必要範囲 ⇒ 「樹冠の広がり」 × 1.5 ⇒ 約 5 m



出典:国土交通省 国土技術政策総合研究所
沖縄における都市緑化樹木の台風被害対策の手引き
(平成23年1月)

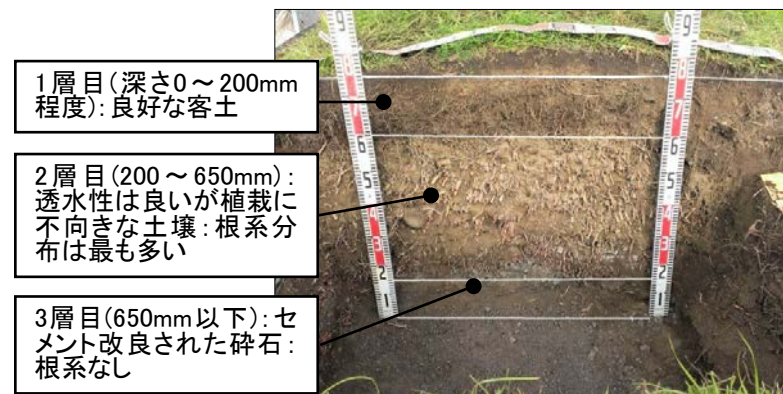
【参考資料③】土壌改良の必要範囲(垂直方向)の推定

【中央分離帯の試掘事例（鉛直方向）】

- 平成26年度に地下埋設物の状況把握等のため、国道10号線（333k180m付近）において、中央分離帯の試掘が行われている。

【試掘結果】

- 試掘箇所のパーム根系分布範囲は、深さ600mm程度まで。
⇒1m程度まで改良すれば、生育への問題ないと想定。

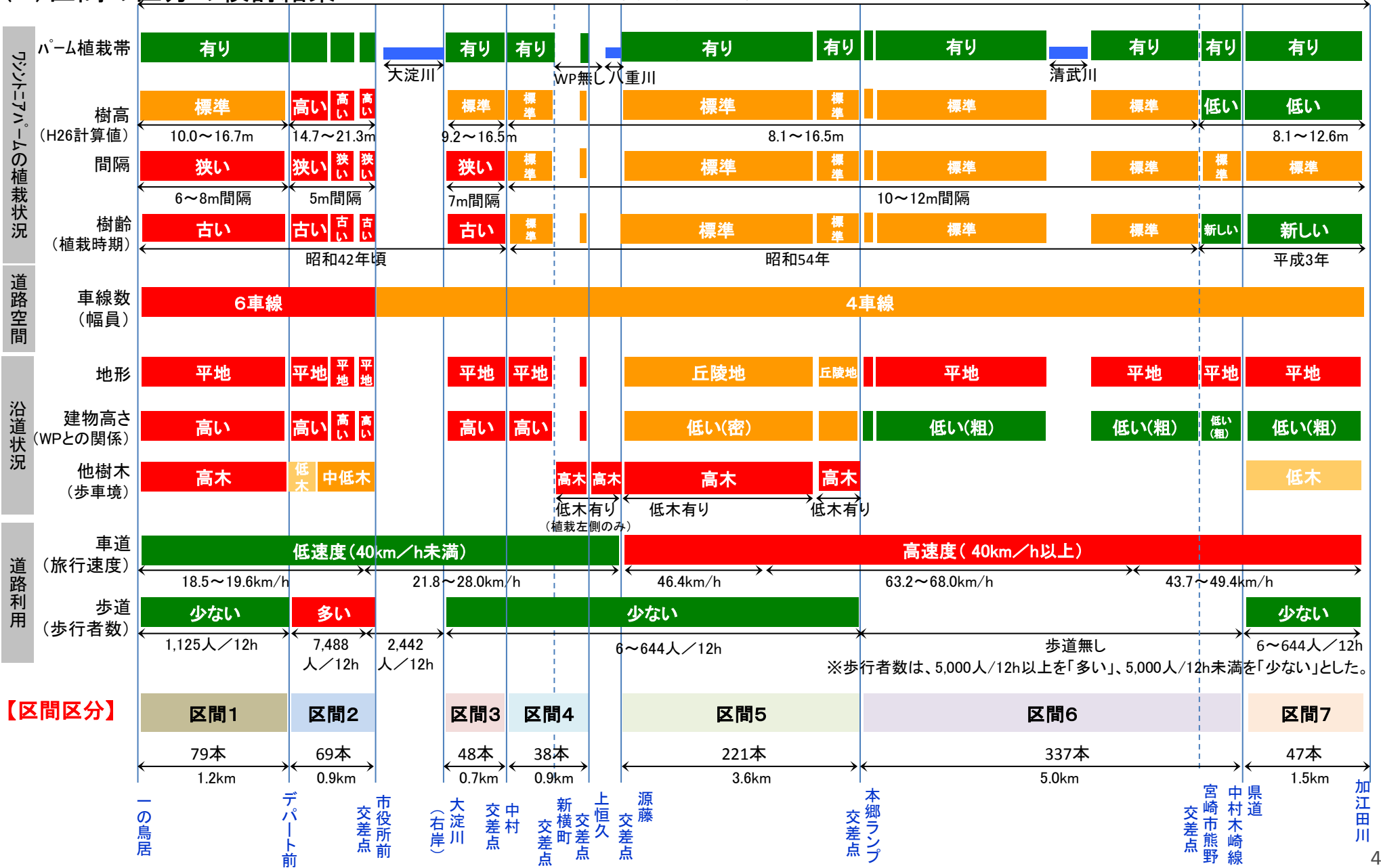


土壌断面

●植え替え時には、鉛直方向（深さ）1 m程度までを良質な客土に入れ替え、不良要因の改善を図ることが望ましい

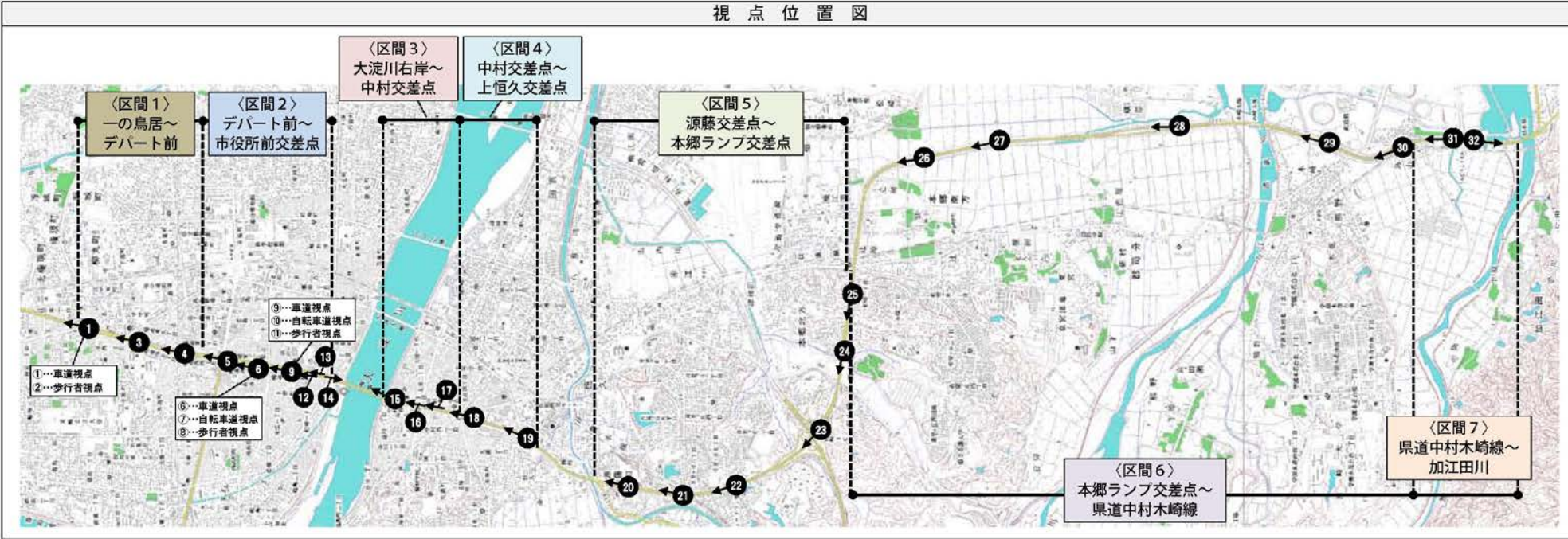
【参考資料④】区間区分

(1) 区間の区分の検討結果



【参考資料④】区間区分

(2) 区間毎の代表写真



	1	2	3	4
区間1 一の鳥居～ デパート前 ・ 植栽間隔は狭い。 ・ パームより高い建物が連担。 ・ 歩車境に高木植栽。 ・ アーケード区間がある。				

【参考資料④】区間区分

〈区間2〉
デパート前～
市役所前交差点

- ・ 植栽間隔は特に狭い。
- ・ パームより高い建物が連担。
- ・ 歩車境に中低木植栽。
- ・ アーケード区間。
- ・ 人通り多い。

	5 (車道視点)	6 (自転車道視点)	7 (自転車道視点)	8 (歩行者視点)
	9 (車道視点)	10 (自転車道視点)	11 (歩行者視点)	12
	13	14		

【参考資料④】区間区分

〈区間6〉 本郷ランプ交差点～ 県道中村木崎線 ・ 植栽間隔は標準。 ・ 沿道に農地が広がる。 ・ 歩車境に植栽なし。	26 	27 	28 	29 
	30 			
〈区間7〉 県道中村木崎線～ 加江田川 ・ 植栽間隔は標準。 ・ パームより低い建物が散在。 ・ 歩車境に低木植栽。	31 	32 		

【参考資料⑤】パームの乾燥イメージ



▲屋内乾燥で2年経過した丸太材



放置期間 短

長

▲屋外放置過程(雨ざらし)